

# 若者の地域参画推進に向けた取り組み



令和8年2月4日(水) 信州学びの円卓会議 ともつくフォーラム  
松本市 こども若者部 若者参画課

# こども若者部 若者参画課

## 基本施策1-6 若者が活躍できる環境づくり

未来を担う若者が多様な主体と関わる機会を創出し、若者を社会全体で育み、若者が活躍できるまちづくりを目指します。

## 基本施策3-1 住民自治支援の強化

住民自治力を高めながら、市民・行政など多様な主体が協働で課題を解決していく地域社会を目指します。

～R6年度

R7年度～

### 若者参画課

中心市街地

南松本

【Mウイング】

【青少年ホーム】

課庶務・若者政策・ユースサポート業務  
若者活動支援・探究学習支援・ハタチの記念式典  
若者の拠点(アクティブ・ラーニング)

奨学金返還支援事業  
新婚生活支援事業・結婚支援  
青少年ホーム事業

若者参画課 8時30～17時15分  
※時間外の利用は応相談  
Mウイング 8時30分～22時

若者の社会参画推進

青少年ホーム 8時30～22時  
※結婚相談は 9時～17時15分(仮)  
松南公民館、南部図書館、南部体育館



課長

係長

正2

地域

政治  
選挙

企業



係長

正1

会2

相談2

- ・高校生、大学生のサードプレイス
- ・若者に寄り添った公共インフラの整備 (Wifi、交流・コワーキングスペース、アドバイザー等)
- ・地域参画プラットフォーム事業・若者チャレンジ応援事業
- ・学生・企業・行政が繋がる場・気軽に寄れる敷居の低い場

- ・若者の余暇活動
- ・若者に寄り添った公共インフラの整備 (Wifi、体育館、交流スペース、カウンセラー等)
- ・若者お悩み相談・結婚相談・ヤングスクール
- ・同世代との繋がる場・若者カフェ

地域や街に「若者」が関わる「流れ」をつくる → 若者の社会参画の裾野を広げる

「一人ひとりが豊かさを実感できるまち」の実現

# 高校生世代の地元定住意向

## 4. 定住意向や高校生世代の地元就職意向の傾向

### ■定住意向は8割程度を推移

18歳以上における松本市の定住意向（「永住したい」「当分住み続けたい」を合わせた割合）は79.4%であり、令和3年度からは横ばいで推移している。

長期的にみると、平成25年度の85.4%からは低下傾向であるため、引き続き、暮らし続けたい松本市を目指し、取組みが必要といえる。

### ■高校生世代の松本市内で就職意向がある者は20.8%

#### 令和3年度から低下傾向

右表は、松本市内に住む高校生世代に高校卒業後の進路と就職先の地域に関する意向を聞いた結果を整理したものである。

高校卒業後に就職を希望する者は12.9%であり、そのうち、58.3%が市内での就職を希望している。

高校卒業後に進学を希望する者は76.3%である。そのうち、市内への進学希望者が14.3%、市外への進学希望者が67.1%である。進学先卒業後に、松本市での就職を希望する者は、市内への進学希望者のうち55.6%、市外進学希望者のうち14.0%である。市外への進学希望者が多い中、市内での就職意向を明確に示す者はわずかであり、多くが就職希望地域が決まっていない（回答保留）と回答している。

これら比率を、高校生世代100人あたりに換算すると、現時点で明確な市内就職意向がある者は20.8人である。令和2年度に同様の調査を実施した際は26.6人であり、地元就職意向は下がっている。

進学予定者は、松本市近郊の会社をあまり知らず、働いてみたい企業・職場もない人が7割にのぼる。キャリア教育等を通して、児童生徒の松本市近郊の会社の認知度を高め、就職先の選択肢の一つとなるような取組みの強化が重要である。

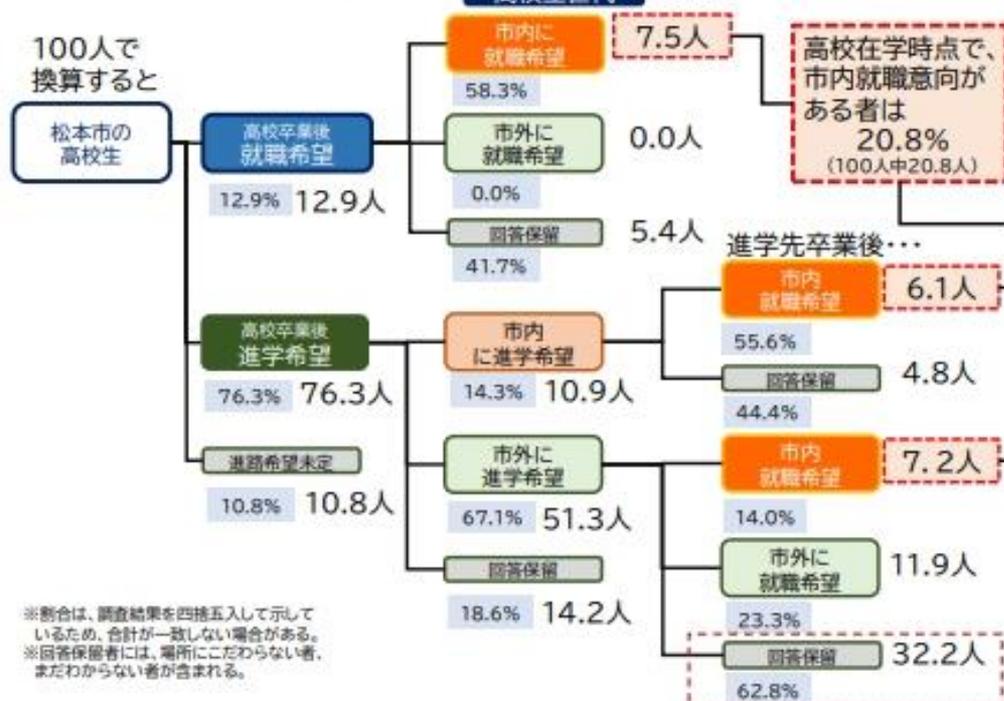
松本市の定住意向（「永住したい」「当分住み続けたい」）の推移

18歳以上



高校生世代 39.8%

高校生世代の地元就職意向



# 地域のなかの若者の現状

18歳以上

- 年代別に経年でみると、統計的検定の結果18～39歳及び65歳以上でともに低下しているのは「(12) 資源化や分別でごみの減量をー」「(13) 自然や環境に配慮したー」である。
- 18～39歳では「(9) 音楽や芸術に触れー」で上昇している。
- 65歳以上では「(10) 継続的にスポーツにー」が上昇しているが、「(6) 地域の人と積極的にに関わりー」「(14) 地元産の農畜産物ー」「(15) 地元の商店でー」など地域との関わりや地元での購入の項目で低下傾向にある。

## (5)年代別 市民の日常生活における行動・活動の平均得点の経年比較

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	
	健康づくりに継続的に取り組んでいる	異なる意見を認め合い、個性を大切にしている	子どもの権利について理解し、尊重している	様々なことに関心を持ち、学んでいる	生涯学習や文化活動に取り組んでいる	地域の人と積極的にに関わりを持っている	地域で行われている活動やボランティア活動に参加している	地域の伝統や文化の保存、継承に取り組んでいる	音楽や芸術に触れ、親しんでいる	継続的にスポーツに親しんでいる	災害に対する備えをしている	資源化や分別でごみの減量を行っている	自然や環境に配慮した暮らしをしている	地元産の農畜産物を積極的に購入している	地元の商店でできるだけ買物をしている	様々なことにチャレンジしている	
18～39歳	R6年の18～39歳	2.61	3.13	3.03	2.67	2.19	1.97	1.73	1.61	2.54	2.18	2.38	2.79	2.60	2.69	2.26	2.34
	R3年の18～39歳	2.59	3.16	2.99	2.75	2.15	2.07	1.72	1.58	2.37	2.16	2.31	2.97	2.76	2.75	2.43	2.49
	上段(R6年18～39歳)から下段(R3年18～39歳)を引いた差分	0.01	-0.03	0.04	-0.08	0.04	-0.10	0.01	0.03	0.18	0.02	0.07	-0.17	-0.17	-0.05	-0.16	-0.14
	18～39歳の検定結果																
65歳以上	R6年の65歳以上	2.90	2.89	2.88	2.46	2.13	2.32	2.06	1.79	2.2	2.06	2.43	3.33	3.07	3.14	3.16	2.10
	R3年の65歳以上	2.92	2.89	2.96	2.55	2.24	2.47	2.10	1.85	2.30	2.06	2.43	3.33	3.07	3.14	3.16	2.14
	上段(R6年65歳以上)から下段(R3年65歳以上)を引いた差分	-0.02	-0.00	-0.08	-0.09	-0.11	-0.16	-0.04	-0.05	-0.08	0.19	0.01	-0.18	-0.21	-0.14	-0.25	-0.04
	65歳以上の検定結果										★		★	★	★	★	

若者と地域のつながりが希薄化

※検定結果は5%水準で統計的に差異が見られる項目に「★」がついている

令和3年より上昇

18～39歳及び65歳以上でともに低下

# 高校生世代と幸福度

- 高校生世代において「幸福度」と「松本市版Well-Being指標（※）」との相関係数が大きい順にみると、最も関連が強いのは「（17）精神的に健康—」であり、次いで「（14）自分のことを好ましく—」で「（15）心地のいい居場所が—」「（16）身体的に健康—」「（3）この地域（集落）に対して愛着—」「（1）同じ地域（集落）に住む人たちを信頼—」となっている。

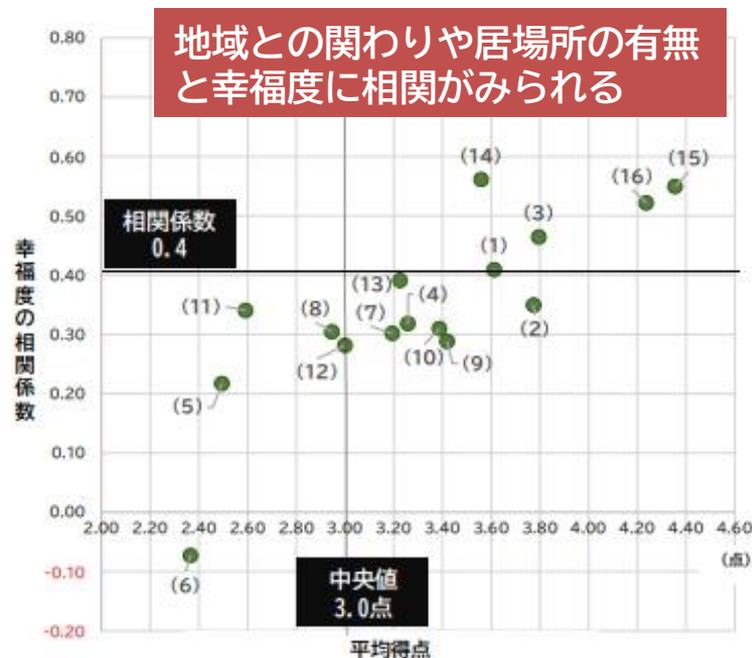
以下のように得点化し回答者数で除し、平均得点を算出している  
そのため、中央値は3.0点である

- ・非常にあてはまる=5点
- ・ある程度あてはまる=4点
- ・どちらとも言えない=3点
- ・あまりあてはまらない=2点
- ・全くあてはまらない=1点

## （5）「幸福度」と「松本市版Well-Being指標」との関連

高校生世代

			平均得点	幸福度との相関係数	
(1)	地域とのつながり	同じ地域(集落)に住む人たちを信頼している	3.61	0.41	
(2)		困ったときに相談できる人が身近にいる	3.77	0.35	
(3)		この地域(集落)に対して愛着を持っている	3.80	0.46	
(4)	多様性と寛容性	この地域(集落)には、どんな人の意見でも受け入れられる雰囲気がある	3.26	0.32	
(5)		見知らぬ他者であっても信頼する	2.49	0.22	
(6)		地域(集落)の人が自分をどう思っているかが気になる	2.37	-0.07	
(7)		女性が活躍しやすい雰囲気がある	3.19	0.30	
(8)		若者が活躍しやすい雰囲気がある	2.95	0.30	
(9)		文化・芸術	文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	3.42	0.29
(10)		教育機会の豊かさ	学びたいことを学べる機会がある	3.39	0.31
(11)		雇用・所得	やりたい仕事を見つけやすい	2.59	0.34
(12)	適切な収入を得るための機会がある		3.00	0.28	
(13)	事業創造	新たな事に挑戦・成長するための機会がある	3.23	0.39	
(14)	自己効力感	自分のことを好ましく感じる	3.56	0.56	
(15)	住宅環境	心地のいい居場所が自宅や地域の中にある	4.35	0.55	
(16)	健康状態	身体的に健康な状態である	4.24	0.52	
(17)		精神的に健康な状態である	3.91	0.74	

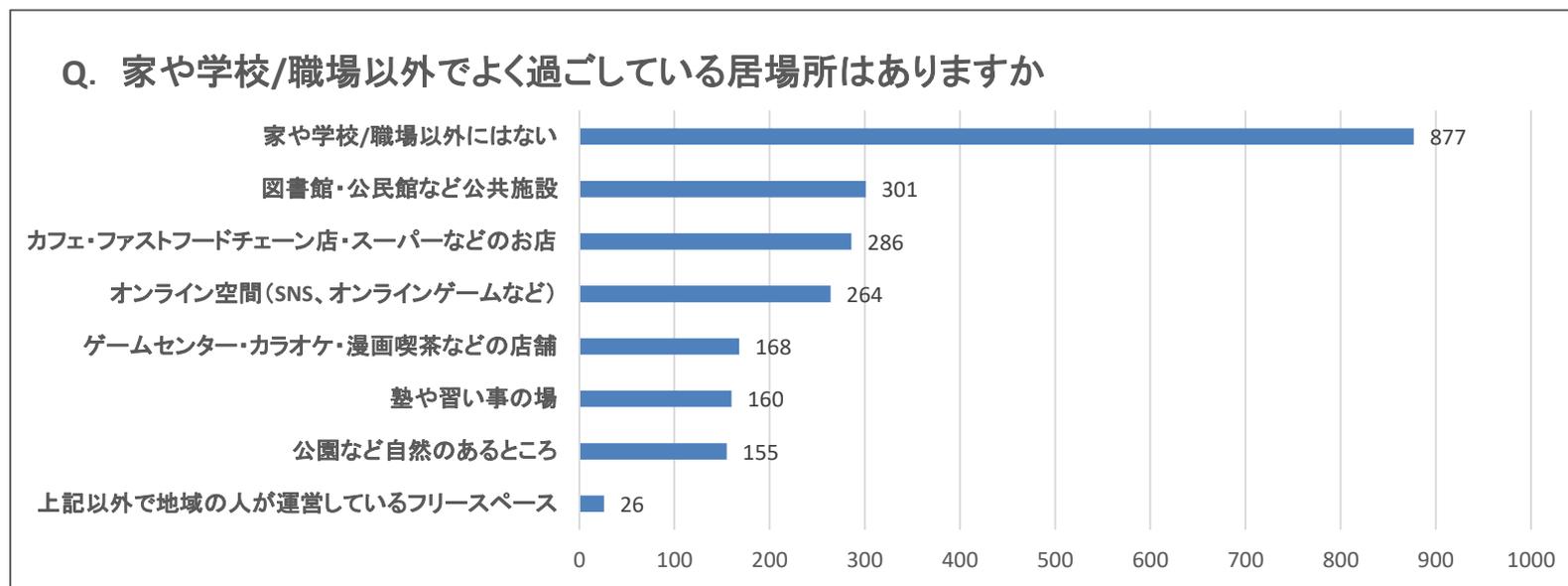


※国が示すWell-Being指標の生活環境、地域の人間関係、自分らしい生き方の設問をもとに作成したものである

※幸福度との相関係数が0.4以上が赤色。相関係数の見方は4ページ参照

# 若者の居場所

## 4割の若者が家や学校以外に居場所がないと感じている



令和7年松本市若者の社会参画実態調査（松本市に通勤、通学をする若者2237人が回答）

# 若者参画課の事業

# 若者チャレンジ応援事業補助金

若者の主体的な社会参画を促進するため、若者で構成する団体が、まちの魅力向上や地域の課題解決に挑戦する事業に対して財政的支援を行うもの（上限10万円）

## しましま本店実行委員会

### 鉄道上高地線及び沿線の魅力発信事業

- 鉄道上高地線沿線地域の歴史や情報をまとめた「旅のしおり」を作成・配布
- 魅力発見、沿線散策につなげる



## 女鳥羽川デザイン企画室

### 草刈り10分間デザイン

- 女鳥羽川をもっと身近にし、コミュニティの活性化をはかる
- 草刈り後、地域住民と交流できる企画を実施



## 3Aフェス実行委員会

### 3Aフェス ～“きこえる人”と“きこえない人”がつながる社会へ～

- 聴覚障がいについて知ってもらい、両者間のバリアを壊す
- 中学3年の総合学習で学んだことを地域へ発信



# 若者チャレンジ応援事業補助金

## 補助金の実績

	申請数	採択数	予算	交付実績額
R5	11	8	500千円	364,087円
	【申請内訳：中学1/高校1/大学4/大学院1/一般4】			
R6	15	9	700千円	572,808円
	【申請内訳：高校2/大学8/一般5】			
R7	20	12	1,000千円	988,000円（交付決定額）
	【申請内訳：高校3/大学9/一般8】			

# 学割でおトクにかえるパスポート事業

- 高校生以上の生徒及び学生を地域ぐるみで健全に応援し、学生等と地域がつながることで、松本市の活性化と学生等が地域に愛着を持ち、永く定住を希望するような魅力ある街にすること。（令和2年3月1日施行）



協賛店数： **92**（令和7年4月14日現在）

対象：高校生・大学生・短大生・  
**修学旅行生**  
（松本市外の学生も利用可能）

事業内容：  
協賛店で学生証を提示することで、協賛店がそれぞれ定める特典サービスを受けられるもの

# 学割カエルパ！をきっかけに学生が街に出かける仕組みづくり

## ぼくらのまつもと デジタルマップ

長野県松本市の若者向けデジタルマップ

BOKURANO MATSUMOTO DIGITALMAP.  
DIGITAL MAP FOR YOUNG PEOPLE  
IN MATSUMOTO NAGANO.



令和6年10月～ 学割カエルパ！の認知度向上、利用者増加を上げ、学生が松本の街に出かける仕組みとして「ぼくらのまつもとデジタルマップ」に協賛店情報を掲載。  
運営：ナガノの学生広報室（まつもっと+大学生+株式会社OMOMO）

# 探究学習の支援① 高校連携

連携している高校	連携内容
松本県ヶ丘高校（R3～）	<ul style="list-style-type: none"><li>● 探究アドバイザー 2学年（探究科・普通科）の個人探究のサポート</li><li>● 「信州学」発表会の共同開催（R3） 1学年の探究発表会へ市職員が参加</li><li>● 課題探究発表会への参加</li></ul>
松本美須々ヶ丘高校（R4～）	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「MISUZU探究フェスタ」審査員 探究学習のコンクールの審査</li><li>● 探究サポート講座 地域づくり、地域と探究のつながりをテーマに講座</li><li>● 探究相談会</li></ul>
松本深志高校（R5～）	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「深志教養ゼミ」講師 教員や外部講師がゼミを開講（2学年）</li><li>● 「深Qゼミ」地域活性化ゼミ担当 生徒がテーマごとのゼミに所属し、自主的に活動（2学年）</li></ul>
松本蟻ヶ崎高校（R6～）	<ul style="list-style-type: none"><li>● 松本探究フィールドワーク受入れ</li><li>● 「松本探究」講演</li></ul>

# 探究学習の支援② 伴走支援



## 投票式でポイ捨てを減らそう！（R4）

県ヶ丘高校探究科2年 Kさん

- 松本駅前のタバコのポイ捨てをどうにかしたい
- 投票式の灰皿を設置し、タバコを捨てたくなるしかけ
- 日本たばこ産業（JT）、株式会社コソドの協力
- 投票式灰皿を設置し、3週間ポイ捨ての量を定点調査

若者参画課：担当部署、企業、町会との接点づくり  
ポイ捨て調査協力

## ナッジ理論による運動不足解消（R6）

県ヶ丘高校探究科2年 Mさん



- 無意識に運動する意識が身につくには？
- 人の心理やバイアスを活用して、無意識に行動を変える
- 投票式階段（例：松本と言えば松本城or上高地？）を松本駅階段で実施 ※クラウドファンディング実施
- ピアノ階段（階段が鍵盤になり踏むと音が鳴る）を音楽文化ホール階段に設置
- 商業施設内で行われるウォーキングイベントで景品の有無で参加者の意識変容が起こるか調査

若者参画課：担当部署との調整、調査協力

# 若者による地域活性化の推進①

## 奈川えんがわプロジェクト

- R3～奈川地区に滞在しながら地域住民と交流
- 奈川地区伝統野菜「保平かぶ」の収穫作業。  
学生自身で漬けた保平かぶの漬物を大学生に配り、奈川をPR
- 休園中の保育園を使って子どもたちが一日遊べるイベントを企画
- R6 畑を借り、学生が育てた野菜で地域のマルシェへ出店
- R7 地区住民と信州大学生のソフトボール大会を実施



# 若者による地域活性化の推進②

## 女鳥羽川デザイン企画室

- 大学生が女鳥羽川の草刈りをし、その場を活用することで地域を活性化させようという取組み
- 河川の沿線住民の高齢化、外来植物の増加などが要因で河川清掃の負担が増加
- 町会や東部地区地域づくりセンターと協力
  - 河川敷で行われる地域行事「三九郎」準備の手伝い  
地区の公民館事業への参加など



# 令和7年度事業の様子



松本市寄付講義「松本市の魅力発見ゼミ～  
松本のアンバサダーになろう～」  
主管：移住交流推進室



7/27 Music Summer Fes  
主催：中央公民館、若者参画課



職員向け研修  
若者の社会参画推進実務研修



7/16 第4回若者ブレスト  
市長と話したい学生有志と市長の対話  
主管：市民相談課



10/4 ジュウシン～中信をぶち上げるま  
ちなか文化祭」  
主催：まちなか文化祭実行委員会



1/11 ハタチの記念式典

# 若者の交流拠点づくり

## 事務所オープンデー

- R7～ Mウイング若者参画課事務所を開放。週一回のオープンデーを実施
- 若者と若者、若者と大人の自由に交流できる場を目指し、試験運用中
- 過ごし方：探究の相談/プロジェクトの相談/打合せ/ボードゲーム/雑談など
- 若者のやってみよう！を特別企画として実施（調理実習、麻雀教室、クリスマス会など）
- R7.5.13～ 延251人（R8.1月末時点）

**WELCOME**  
若者参画課  
事務所  
オープンデー  
特別企画

～調理実習してみよう～  
今回作るメニューは  
**パエリア**  
です!!

日程 8月5日 14:00～17:00  
17:00～20:00  
20:00 解散

場所 Mウイング調理実習室

参加費 高校生300円 大学生500円  
大人1000円

申込 前日8月4日 までにフォームを提出

当日は、エビ、イカ、豚肉などの食品を扱います。  
アレルギーをご確認の上、ご参加ください。

若者参画課  
〒200-8585 東京都千代田区千代田1-1-1 千代田市役所本庁舎5階  
TEL 03-5551-3100 FAX 03-5551-3102 E-MAIL www.city.chiyoda.jp/~youth/

そして今度  
同時開催!

**ジュウシンLab (仮)**

学校を飛び出した出会いと繋がりのお話を「日常的に繋げる」を  
テーマに毎月5日、松本市街地で「ジュウシンLab」を開催します。

ご飯会やボードゲーム会、対談会など気軽に参加できるイベントから、  
勉強会やピッチ大会など一歩踏み出せる企画まで、その月の気分  
に合わせてさまざまな形で展開します。

懐かしくはまた「いつか」と言いたくなる。  
その「いつか」が次の5日か、いつかの未来かはわからないけれど、  
また、きっと、必ず会えるように。  
そんな場を、私たちはこのまちに直し続けていきます。

運営：まちの学園祭実行委員会（若者参画課・手塚・志保）  
mail: jyushin.lab@gmail.com

最新情報は  
Instagramや  
Facebookで  
ご覧ください



# ユースセンターの設置 R8年度計画

- ① 若者が主体となれる活動が生まれ、社会の中で意思決定に参画できる力をはぐくむ
- ② 若者と地域のつながり、さらに若者の挑戦を地域全体で支える環境整備
- ③ 市内各所で展開している居場所との連携、情報の集約、提供



学校、年齢の違う  
若者たち



みなの中に眠る  
「やりたい」のきもち



たまにあらわれる

やりたいを応援してくれる  
オトナたち

### (仮称) 松本市ユースセンターのイメージ

先生でも親でもない若者に近いオトナ

#### ユースサポーター

- ・ユースセンターの住人
- ・相談にのってくれる
- ・ときにたよりになり  
たまにおせっかい
- ・キミの「やりたい」を  
全力サポート



ひとり黙々ゾーン



おしゃべりゾーン



大人になんでも  
相談ゾーン



まち全体を  
フィールドに!



令和8年度開設にむけて**若者と一緒**に取り組んでいきます！

松本市役所から来ました あなたの書いたことが  
現実になるかも！？

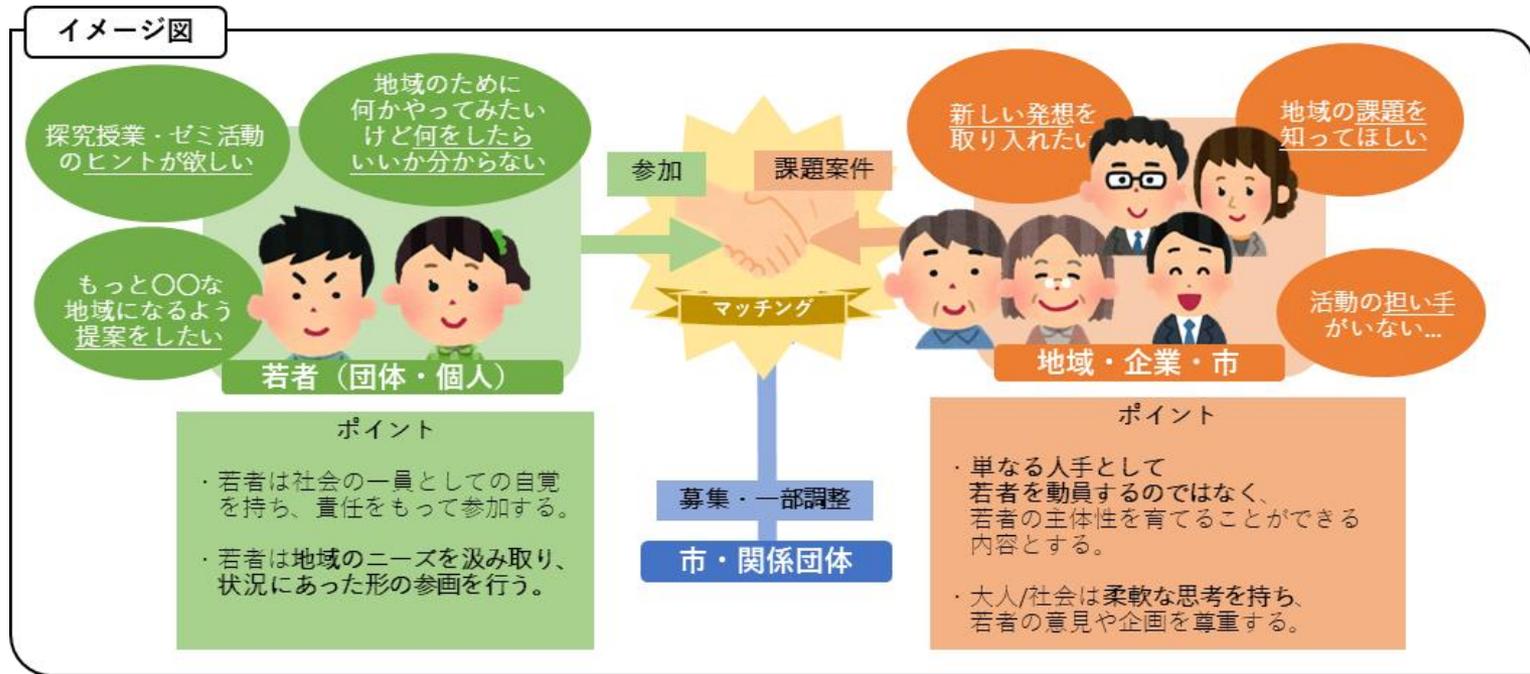
## 若者ご意見板

- ・ 学校への「ご意見板」設置
- ・ ワークショップ
- ・ ユースセンターワーキンググループを組織し、運営方法や企画を考える



高校に設置した掲示板に意見を書き込んでくれている様子

# 若者地域マッチング事業 R8年度計画



① 社会参画の「見える」化 →若者に社会で何が起きているか知らせる

② 「若者の主体性」と「地域のニーズ」の両立

→若者が社会参画を、将来も継続すべきものだと感じてもらう

**「楽しいだけ」ではない⇔「やらされている感」のない 社会参加**

③ 大人/地域の仕組みのアップデート

→地域側が現在の体制ややり方に縛られることなく、**新しい発想を取り入れる**